

糖尿病性腎症の重症化予防にご協力を！

【お願いしたいこと】

専門医への紹介・連携

裏面の基準に当てはまったら
専門医への紹介・併診をお願いします
(リストは右記→)

保健指導の活用

- ・ 保険者(市町村や協会けんぽなど)との連携をお願いします
- ・ 必要な方に保険者からも介入します(保健師による生活習慣指導など)

受診勧奨を受けて 来院する方への加療

- ・ 健診結果や受診中断状況を見て保険者は受診勧奨を行います
- ・ 来院された場合には、ご加療をお願いします

関連ホームページ

専門外来

大分大学医学部附属病院
糖尿病性腎症重症化
予防専門外来



専門医

大分県の腎臓専門医
(日本腎臓学会)

※表示後、大分県で検索

大分県の糖尿病専門医
(日本糖尿病学会)

内分泌代謝・糖尿病専門医
(日本内分泌学会・日本糖尿病学会)



大分県

大分県糖尿病性腎症重症化
予防プログラム

大分県糖尿病性腎症重症化
予防専門医療機関リスト

おおいた糖尿病相談医



まず、「糖尿病」もしくは「糖尿病が疑われる」

- ① 空腹時血糖値 126 mg/dL以上
または
HbA1c 6.5%以上
- ② 糖尿病治療中
- ③ 過去に糖尿病治療歴あり
- ④ 糖尿病網膜症あり

尿蛋白(定性)

検査は月1回程度

(1+)以上が連続

※ (-)~(±)の場合は
尿アルブミン検査(右記)へ➡

尿アルブミン(定量)

検査は 糖尿病診断時
+3カ月~1年ごと

300 mg/gCre以上
(糖尿病性腎症3期以上)

または

30~299 mg/gCre
(糖尿病性腎症2期)

かつ

eGFR < 60

糖尿病がある方は
測定してください
※3カ月に1回算定可能
※腎症3期以上が確定後
は保険適用外です
※クレアチニン補正值
(単位はmg/gCre)で
判断します

血清クレアチニン・eGFR

検査は
初診時+最低1年ごと

eGFR 45未満

または

2年以内の低下率
30%以上

診察室血圧

検査は受診ごと

eGFR < 60

かつ

140/90 mmHg
以上

どちらか
1つあれば

腎臓専門医
または
専門外来

HbA1c 8.0%以上が3カ月以上持続

糖尿病専門医
または
専門外来